

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 20 年 4 月 24 日 (2008.4.24)

【公開番号】特開 2005-272308 (P2005-272308A)
 【公開日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-039
 【出願番号】特願 2004-83954 (P2004-83954)
 【国際特許分類】

C 0 7 C 67/62 (2006.01)

C 0 7 C 69/54 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 67/62

C 0 7 C 69/54 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 1】

(メタ)アクリル酸および/または(メタ)アクリル酸エステルを取り扱う装置の気相部に接続されたノズル又は配管に重合禁止作用を有するガスを吹き込んでその閉塞を防止する方法であって、重合禁止作用を有するガスを気相部の温度以上の条件で吹き込むことを特徴とする(メタ)アクリル酸及びそのエステルの取り扱い装置の閉塞防止方法。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 7】

本発明は、上記の知見に基づき完成されたものであり、その要旨は、(メタ)アクリル酸および/または(メタ)アクリル酸エステルを取り扱う装置の気相部に接続されたノズル又は配管に重合禁止作用を有するガスを吹き込んでその閉塞を防止する方法であって、重合禁止作用を有するガスを気相部の温度以上の条件で吹き込むことを特徴とする(メタ)アクリル酸及びそのエステルの取り扱い装置の閉塞防止方法に存する。